

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」

全国会議ニュース



2024年9月13日発行 (No.37) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net <https://www.f-zenkoku.net/>

職員採用を魅力あるものに…今年も行います！

「就職フェア 夢をかなえる福祉のひろば」にご参加ください！

福祉人材不足は、どの会員法人にとっても深刻な課題となっています。
今年度も全国版の「就職フェア・夢をかなえる福祉のひろば」を取り組むことになりました。
多くの会員法人の皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日: 2024年11月10日(日) 10:00~12:05
- 開催方法: オンライン (ZOOMミーティング)
- 参加対象者: 高校生・専門学校生・大学生、福祉への転職を考えている皆様、学生の保護者の方、養成校の教職員の皆様等 福祉の仕事に関心ある方はご参加いただけます。
各法人からも経営・管理・実践の各職種の職員さんの参加をお願いしています。
- 内容: 一部から3部構成です。
第一部 10:00~10:30 「ようこそ！夢をかなえる福祉のひろばへ」
—社会福祉の仕事ってどんなこと？—
第二部 10:30~12:00 直接対話やのぞきみ体験
「見たい！聞きたい！知りたい！社会福祉のホントのところ
本音が聞ける5つの分科会で福祉の魅力に触れてみよう！」
就職先候補法人のブース、なんでも相談ブース etc
12:00~12:05 全体会 —お礼とお知らせ—
- 参加定員: 300名
- 参加費: 無料
- 申込受付: 11月開催日まで (申込フォームにて)

◎ 11/10第2回社会福祉が学べる就職フェア・夢をかなえる福祉のひろば
(学生さん・一般)参加申込フォーム

<https://forms.gle/vUTDcw3UzHdVaftAA>

11/10夢かなひろば

「第2部後半 法人紹介ルーム出展」申込フォーム(会員法人用)

<https://forms.gle/vhohLk9m9hTMvpG29>



「2024骨太方針」緊急情勢学習会を開催しました … 2024/7/25

岸田政権は6月21日、「経済財政運営と改革の基本方針2024」(骨太の方針)を閣議決定しました。
大きく膨らんだ防衛費には全く触れずに「財政健全化」の名目で社会保障分野を中心に歳出を削減する項目が並んでいます。2024年に報酬改定がされたところですが、次の改定の準備は着々と進められています。
こうした情勢をしっかりとつかむことを目的に緊急情勢学習会を企画し、77名の参加申し込みがありました。

◆参加者の感想をご報告

骨太の方針について、石倉先生の解説を頂いた事で、奥に潜んでいる危険なものへの理解ができました。

もっと自分でも深く読み解けるよう力をつけたいと思いました。保育に携わる者として、子どもたちへ希望の持てる社会、人権が守られる社会を手渡す責任を痛感しました。

(静岡 保育)



♡ ご参加いただき、ありがとうございました

2024社会福祉事業経営セミナー・・・はじまる！

7/22・31 「社会福祉制度」研修会が開催されました

-83名の参加申込みがありました-

各専門的テーマが設定され、年間6回に分けて行われる、「社会福祉事業経営セミナー」が始まりました。その初回は「社会福祉制度」は、7/22と31に開催されました。その内容などをご報告します。

◆ 社会福祉制度研修 その1・その2 報告

社会福祉経営全国会議 研修委員会

社会福祉法人 大阪社会福祉事業財団 勝原祐子

社会福祉法人 名北福祉会 佐藤 悦弘

その1

施設の管理者が社会福祉についての基本をしっかりと学ぶ機会として始まった社会福祉制度研修、今年は基本部分と各分野を学ぶ2構成とし、内容もリニューアルしました。その1では、総合社会福祉研究所理事長の石倉康次氏より、社会福祉の歴史や社会保障・社会福祉の発展と現状についてお話しいただきました。三元構造の視点でとらえることで今日的課題がより鮮明になり、社会福祉の根幹を学ぶことができました。次に、全国会議会長の茨木範宏氏は、社会福祉法人の現状、成

り立ちや役割をお話しいただいた最後に、社会福祉法人の強みを活かし権利としての社会福祉の実現をめざそうとしめくられました。

「この全国会議では、社会の動かし方が学べそうだとおもいました」との感想もいただきました。また、このような内容は初めてという声も複数あり、多くの会員さんにご参加いただけるよう、企画の充実を図っていきます。

その2

その1に続き、その2では、分野を超えて基本的な制度のしくみを学習し、福祉、社会保障全体を俯瞰するねらいの研修で、60名の参加がありました。

何と言っても豪華な講師陣。保育の逆井直紀先生からは、「誰でも通園制度」と保育制度の根幹である24条1項を守ることの大切さの学習。障害は、耳目を集める田中智子先生から、当事者、家族目線からの、圧倒的に足りない「暮らしの場」と、家族依存を前提とした制度設計の問題点を学びました。長友薫輝先生からは高齢分野のみならず、世界における日本の福祉水準、社会保障の広い視野でお話とまとめをいただきました。各

分野からは指定発言もあり、現場の経営管理から見える問題点、課題、悩みも語られました。

全体を通して、大変中身の濃い贅沢な研修で、すべての会員に見ていただきたい内容でした。

感想としては「社会福祉の3つの特徴～①ないものはつくる ②あるものはつなげる ③社会を変える～わかりやすい言葉で特徴づけがなされて、今後大いに、活用させていただきたい。」「3分野を通してですが、気づきや学びがあり、要求し続け、勝ち取っていくために力をあわせて、運動し続けることに意味があるなど、気持ち新たにしました」

◆ 「社会福祉制度」研修参加者感想

改めて社会福祉法人についても基本を学ぶことができました。今の福祉制度は今できたわけではなく、様々な歴史や情勢、流れの中で出来上がっていくものだと思います。だからこそ、歴史を学び次に向かっていくことを大事にしていきたいと思いますし、いろんな人と共有できるとよいなと思います。

いつも茨木先生のお話を聞きながら、そうだ、そうだ自分の理解と元気をもらっています。
(愛知 障害)

今日的な問題がわかりやすく整理されていた。

親・家族によるケアに依存してきた、特に青年期以降の障害者ケア問題がよくわかった。

社会福祉の3つの特徴～①ないものはつくる ②あるものはつなげる ③社会を変える～わかりやすい言葉で特徴づけがなされて、今後大いに、活用させていただきたい。

(鹿児島 障害)



▲ 財務管理研修 9月12日(基礎編) 10月17日(応用編)

講師 税理士 山本匡人氏 いずれも13時30分～16時30分 完全オンライン

※ 申込先(見逃し配信も行います) <https://forms.gle/Pso8qVFntXpbRewK7>

▲ 労務管理研修 12月12日(基礎編)「労務管理の基礎」特定社労士 井村佐都美氏

2025年1月16日(応用編)「ハラスメントと事例報告」弁護士 西川大史氏

※ 申込先は10月にお知らせします。会のホームページでお確かめください。